



取扱説明書 (BMW編)

ご使用になる前に	1
はじめに.....	2
安全にご利用になるために.....	3
診断機能	5
リセット機能.....	6
サービスリセット機能.....	7
CBSリセット機能.....	16
作業サポート機能.....	20
<<全適応値リセット>>.....	21

ご使用になる前に

ご使用になる前に.....	1
はじめに.....	2
安全にご利用になるために.....	3



はじめに

ご使用になる前に

本取扱説明書では、BMW車の診断方法に関してご説明させていただきます。ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。本体の基本的な操作は、本体の取扱説明書をご覧ください。

株式会社インターサポート

- 本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前に、必ず本取扱説明書ならびに添付のその他の取扱説明書を必ずお読みください。
- 本取扱説明書および添付のその他の取扱説明書では、人に対する危害や財産への損傷を未然に防止するために、危険を伴う操作、お取扱について、次の記号で警告または、注意しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

**警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が負傷を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本製品を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

以下に述べられている警告や他の案内を無視した事が原因となる製品の損害や、被害などに関しては、当社は一切責任を負いません。



警告

- 走行状態でご使用になる場合には、必ず運転者、操作者の2人でご使用ください。操作に気を取られて事故につながる恐れがあります。
- アクティブテスト、サービスリセットはBMWのサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内容を十分に理解した上で行ってください。使用方法を間違えると、車両に悪影響をおよぼし事故発生の原因となる恐れがあります。
- アクティブテスト、サービスリセットは車両が正常な状態（ウォーニングランプ消灯時、故障未検出時）および、車両停止状態（パーキングブレーキをかけて、輪留めをする）で実行してください。

診断機能

診断機能	5
リセット機能.....	6
サービスリセット機能.....	7
CBSリセット機能.....	16
作業サポート機能.....	20
<<全適応値リセット>>.....	21

リセット機能では、メータパネルに表示されるメンテナンス時期情報のリセットを行なうことができます。

なお、車両によってメンテナンス時期情報を管理しているシステムが異なり、SIA（サービス・インターバル・インジケータ）を搭載している車両では『サービスリセット』、CBS（コンディション・ベースド・サービス）を搭載している車両では『CBSリセット』を使用してメンテナンス時期情報のリセットを行います。

車両に搭載されているシステム	使用するリセット機能
SIA（サービス・インターバル・インジケータ）	サービスリセット
CBS（コンディション・ベースド・サービス）	CBSリセット

**警告**

- リセット機能はBMWのサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内容を十分に理解した上で行ってください。
- 使用方法を間違えると車両に悪影響をおよぼし、事故発生の原因となる恐れがあります。
- リセット機能はメンテナンス時期が来た、または期限が過ぎた場合、警告が表示されたサービス項目を実施してください。



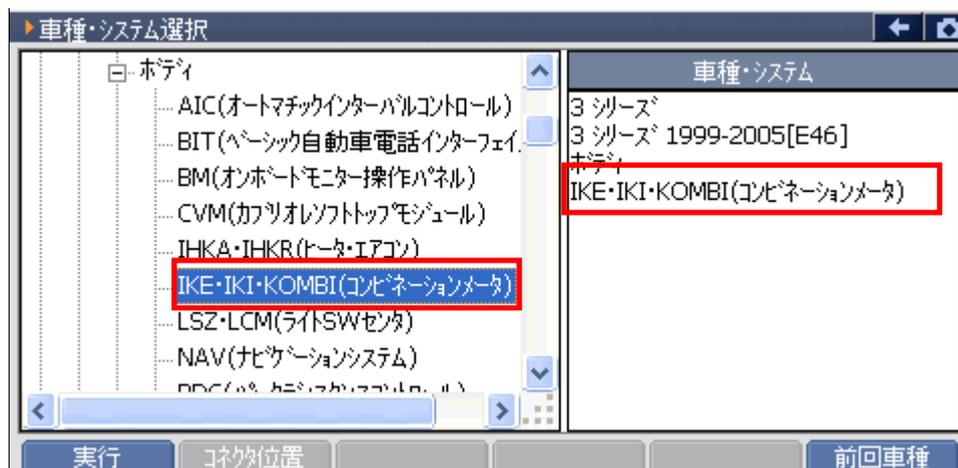
警告

- サービスリセットはBMWのサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内容を十分に理解した上で行ってください。
- 使用方法を間違えると車両に悪影響をおよぼし、事故発生の原因となる恐れがあります。
- サービスリセットはメンテナンス時期が来た、または期限が過ぎた場合、警告が表示されたサービスリセット項目を実施してください。

『サービスリセット機能』は、SIA(サービス・インターバル・インジケータ)を搭載している車両のメンテナンス時期情報のリセットを行います。

※リセット機能の種別に関してはP9を参照してください。

車種・システム選択画面にて『ボディ』の『IKE・IKI・KOMBI(コンビネーションメータ)』を選択して  ボタンを押してください。診断メニューが表示されます。



〈図: 車種・システム選択画面にてIKE・IKI・KOMBI(コンビネーションメータ)を選択〉

※注意と補足※

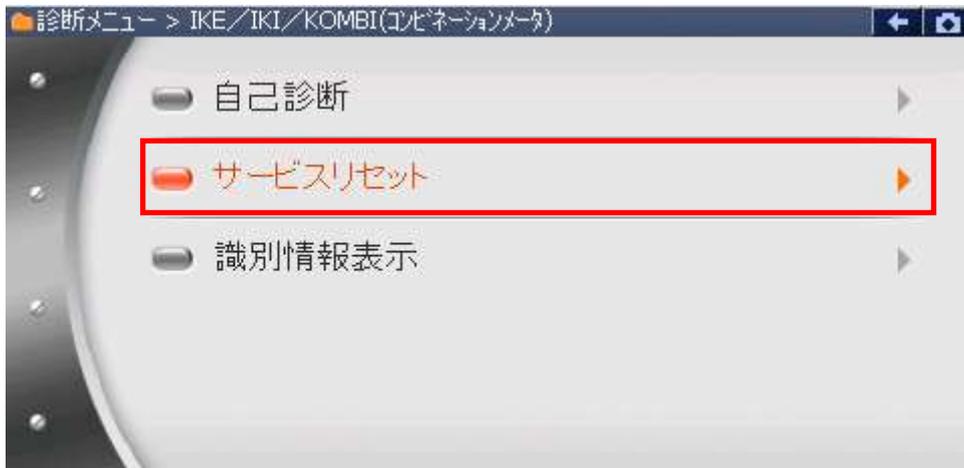
車種によっては、診断メニューに『サービスリセット』と表記されるものと
作業サポートメニューから『サービスリセット)』と表記されるものがあります。

診断メニューからのサービスリセット方法はP9を参照してください。

作業サポートメニューからのサービスリセット方法はP12を参照してください。

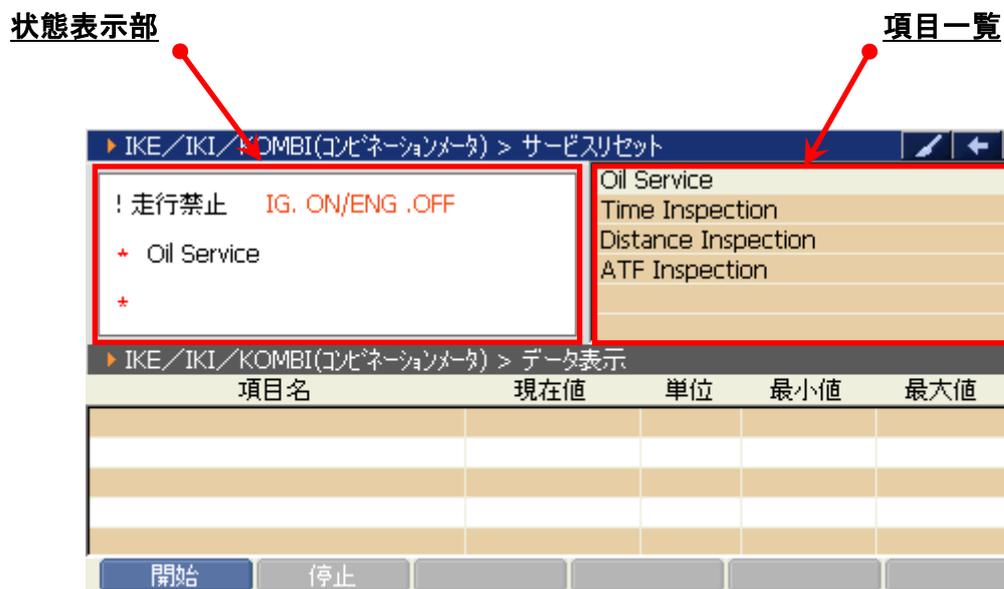
《診断メニューからのサービスリセット方法》

- 1) 診断メニューにおいて『サービスリセット』を選択して  ボタンを押してください。



〈図: 診断メニューにてサービスリセットを選択〉

- 2) サービスリセット画面が表示されます。

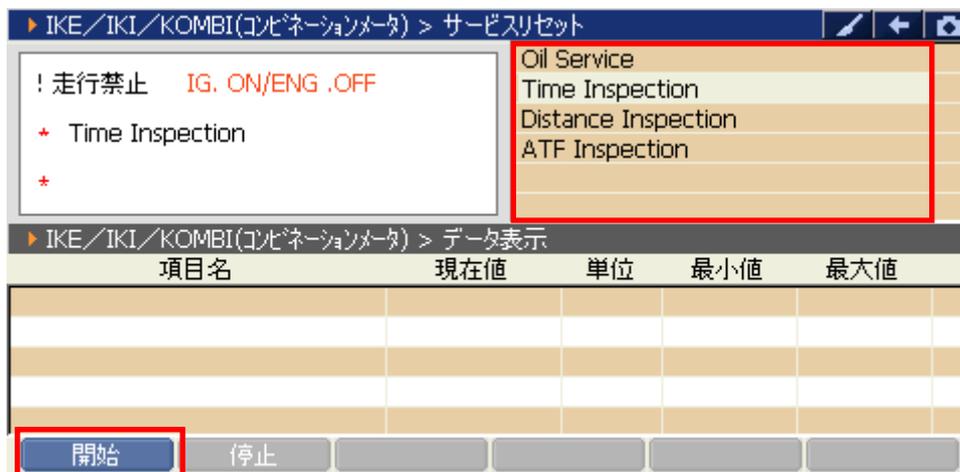


〈図: サービスリセット画面〉

- 状態表示部** : サービスリセットの状態が表示されます。
- 項目一覧** : サービスリセット項目の一覧が表示されます。

 サービスリセットを開始します。

- 3) サービスリセット項目一覧の中から実行する項目を選択して、**開始** ボタンをタッチ、又は **F1** ボタンを押してください。



〈図:リセット開始〉

- 4) 選択した項目のリセット画面に移ります。 **実行** ボタンをタッチ、又は **F3** ボタンを押してリセットを実行してください。



〈図:Time Inspection リセット実行例〉

5) リセットが正常に完了しますと『テスト終了』と表示されます。

リセットを終了する場合は **停止** ボタンをタッチ、又は **F2** ボタンを押してください。



〈図:リセット正常完了〉

※注意と補足※

- ・ サービスリセットを行うにはリセット条件があります。

リセット条件を満たしていない場合、状態表示部に『テスト失敗』と表示されます。

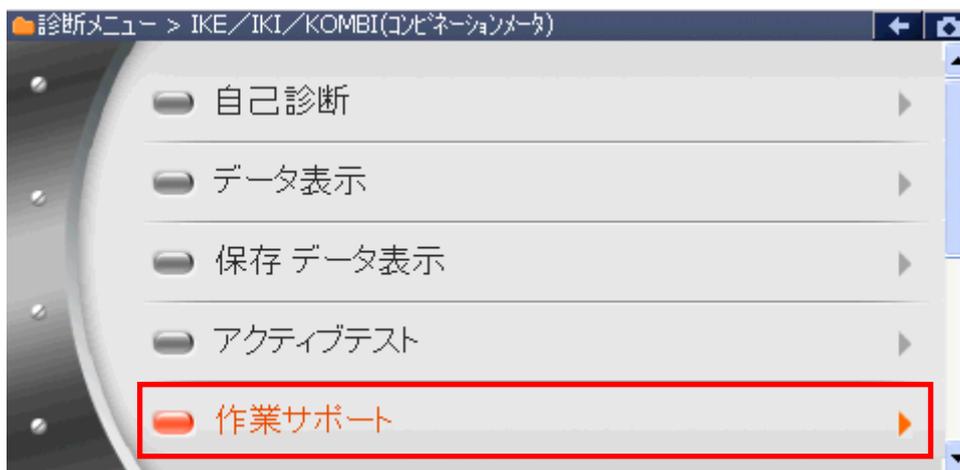
『テスト失敗』と表示された場合、リセット条件を確認してください。また、車両によってはサービスリセットを実行できない場合があります。その場合にも『テスト失敗』と表示されます。



〈図:リセット失敗〉

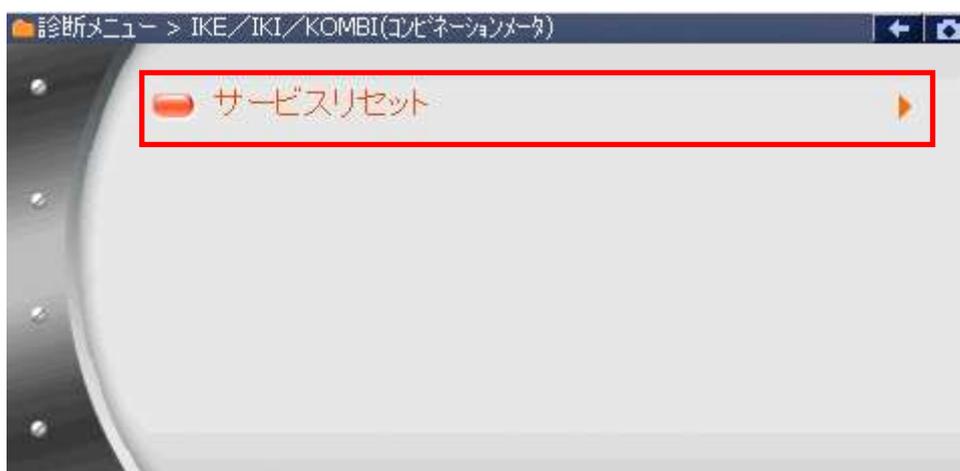
《作業サポートメニューからのサービスリセット方法》

- 1) 診断メニューにおいて『作業サポート』を選択して  ボタンを押してください。



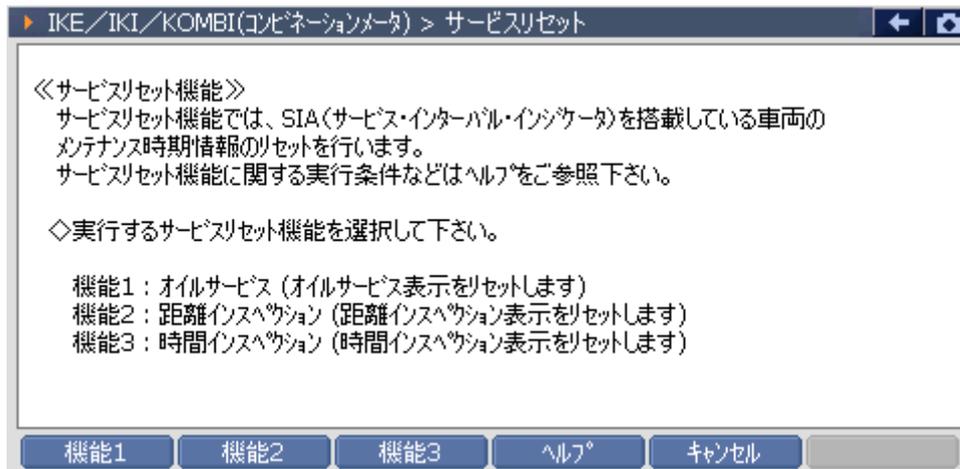
〈図: 診断メニューにて作業サポートを選択〉

- 2) 作業サポートメニューにおいて『サービスリセット』を選択して  ボタンを押してください。



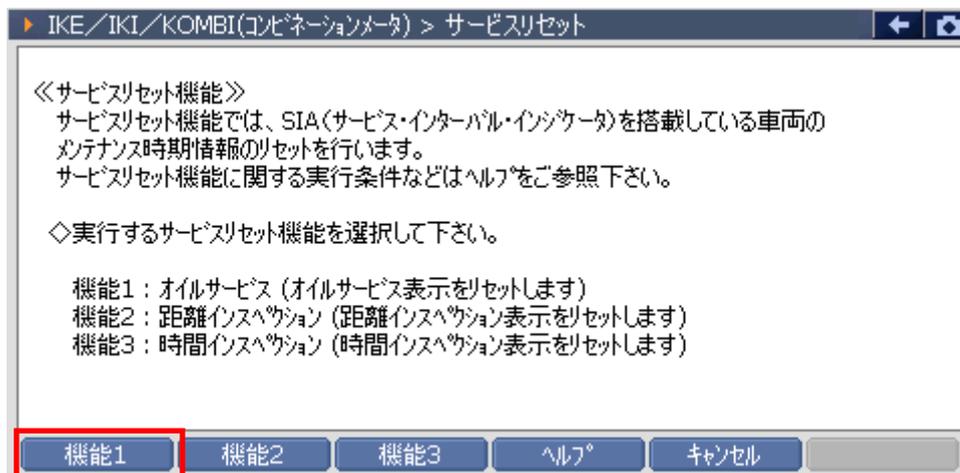
〈図: 作業サポートメニューにてサービスリセットを選択〉

3) サービスリセット画面が表示されます。



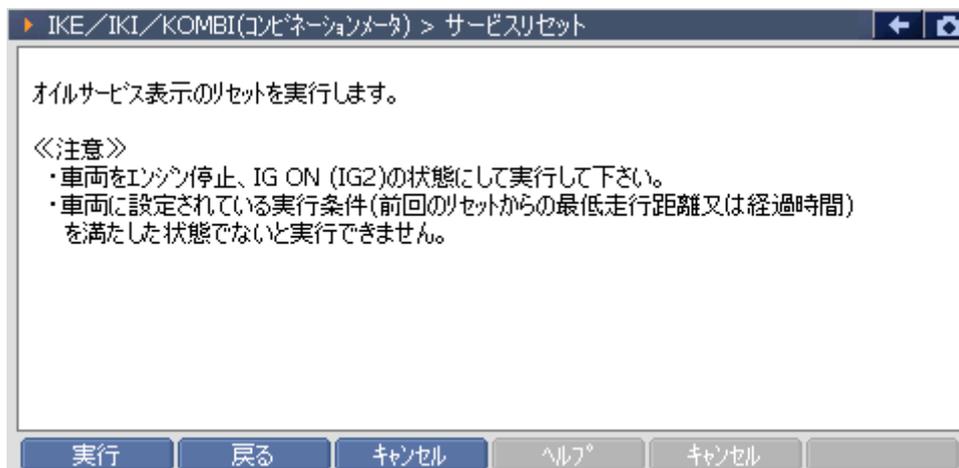
〈図: サービスリセット画面〉

4) 実行するサービスリセット機能を選択します。例として、**機能1** ボタンをタッチ、又は  ボタンを押してをください。



〈図: サービスリセット機能を選択した画面〉

- 5) サービスリセット機能の説明文が表示されます。サービス機能を実行する場合は **実行** ボタンをタッチ、又は  ボタンを押してリセットを実行してください。



〈図:オイルサービスを選択した画面〉

- 6) 実行に成功した場合、下記の様に表示されます。



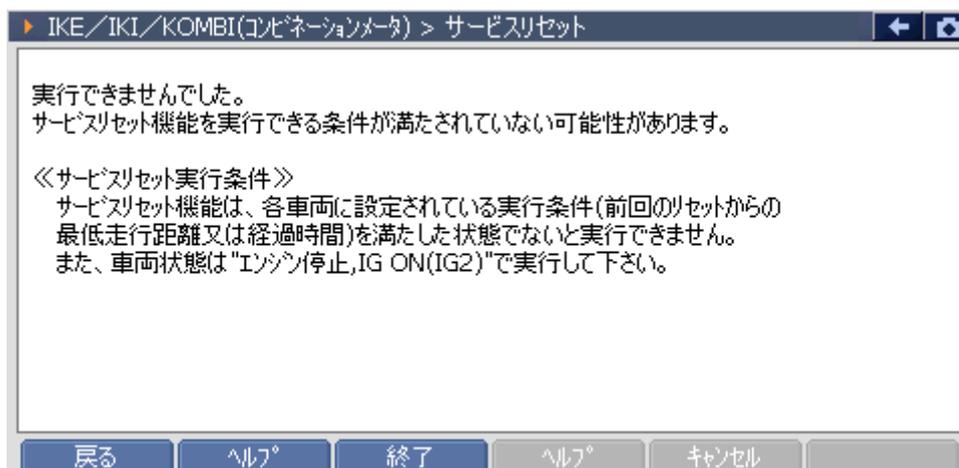
〈図:オイルサービス機能を実行した画面〉

※注意と補足※

- ・ サービスリセットを行うにはリセット条件があります。

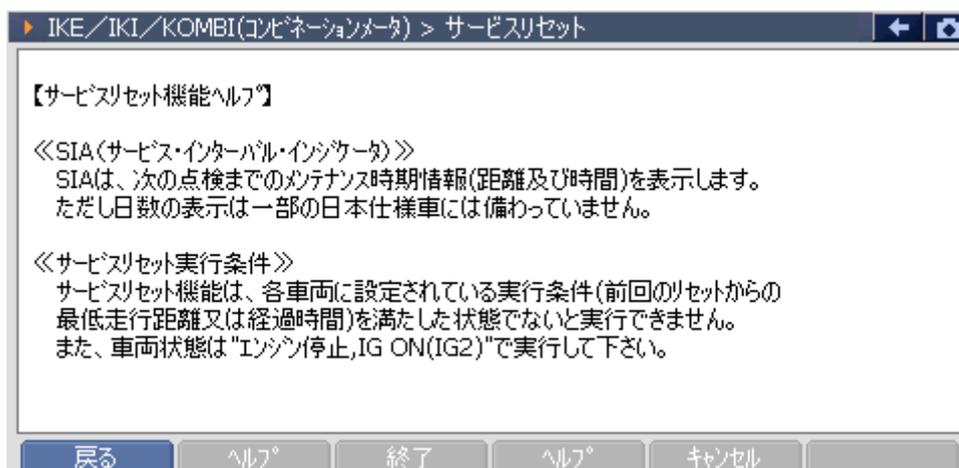
リセット条件を満たしていない場合、下記のように表示されます。

『実行できませんでした。』と表示された場合、サービスリセット実行条件を確認してください。



〈図: サービスリセットに失敗した画面〉

- ・ また、車両によってはサービスリセットを実行できない場合があります。その場合にも『実行できませんでした。』と表示されます。詳細をヘルプにまとめてありますので確認してください。



〈図: ヘルプを選択した画面〉



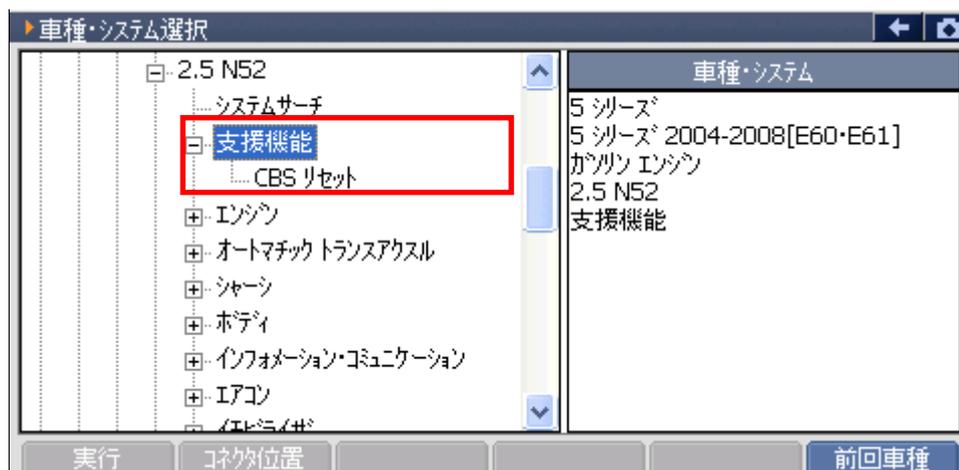
警告

- CBSリセットはBMWのサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内容を十分に理解した上で行ってください。
- 使用方法を間違えると車両に悪影響をおよぼし、事故発生の原因となる恐れがあります。
- CBSリセットは車両のディスプレイ内にメンテナンス時期の期限が来た、または期限が過ぎた場合、黄色または赤色で表示されたサービス項目を実施してください。

『CBSリセット機能』は、CBS(コンディション・ベースド・サービス)を搭載している車両のメンテナンス時期情報のリセットを行います。

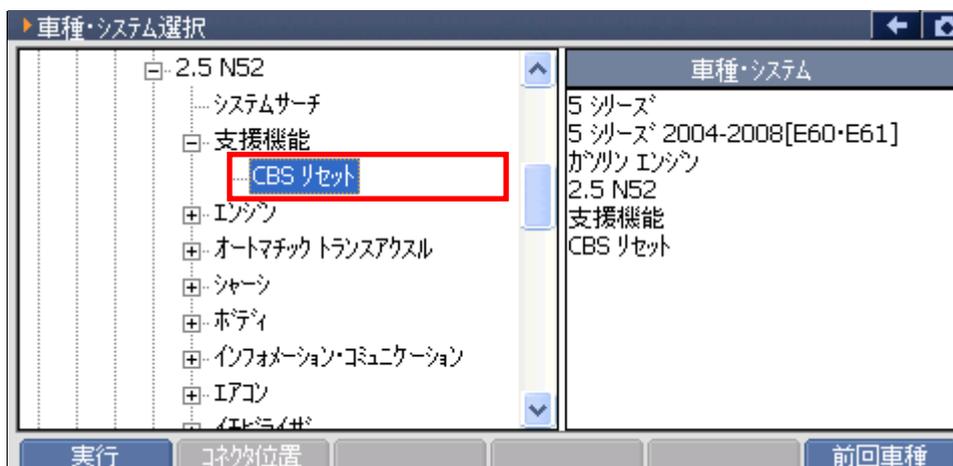
※リセット機能の種別に関してはP6を参照してください。

- 1) 車種・システム選択画面にて『支援機能』を選択して  ボタンを押してください。システムの詳細が表示されます。



〈図: 車種・システム選択画面にて支援機能を選択〉

- 2) 『CBSリセット』を選択して  ボタンを押してください。診断メニューが表示されます。



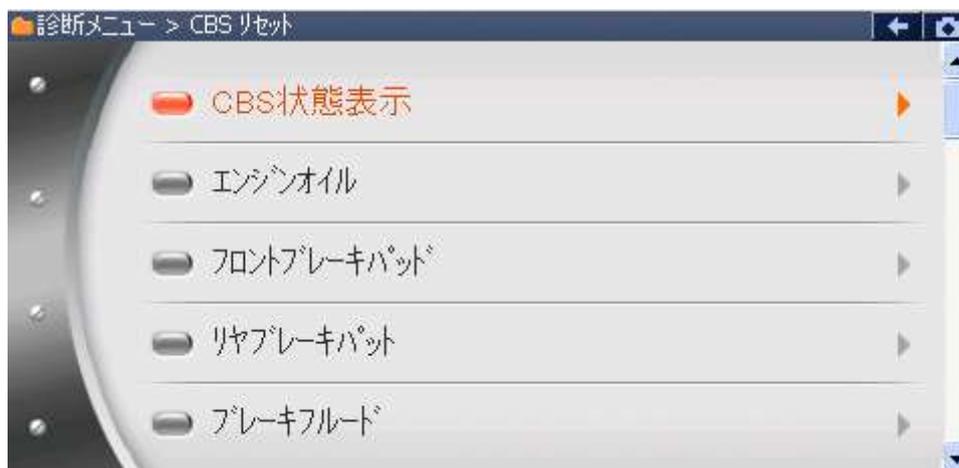
〈図: 車種・システム選択画面にてCBSリセットを選択〉

- 3) 診断メニューにおいて『作業サポート』を選択して  ボタンを押してください。



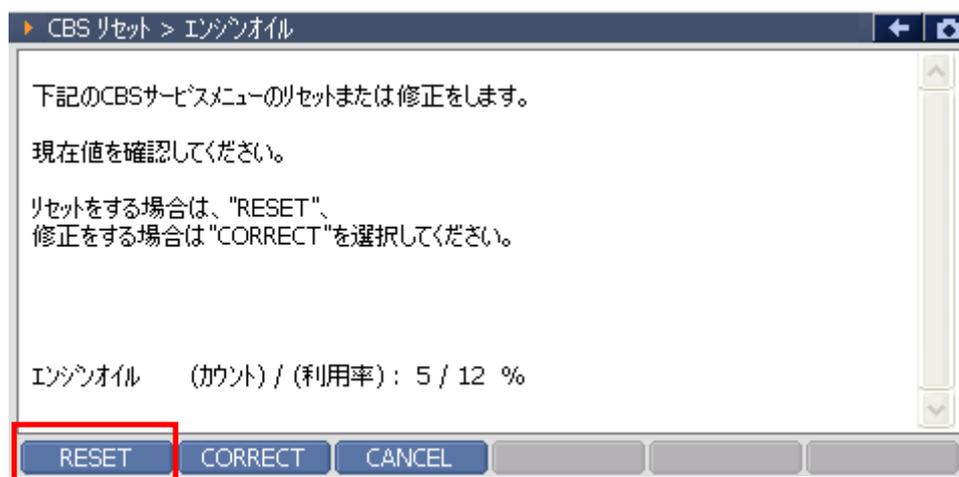
〈図: 診断メニューにて作業サポートを選択〉

- 4) CBSリセット機能メニューが表示されます。リセットを実行する機能を選択してください。ここでは例としてエンジンオイルを選択します。



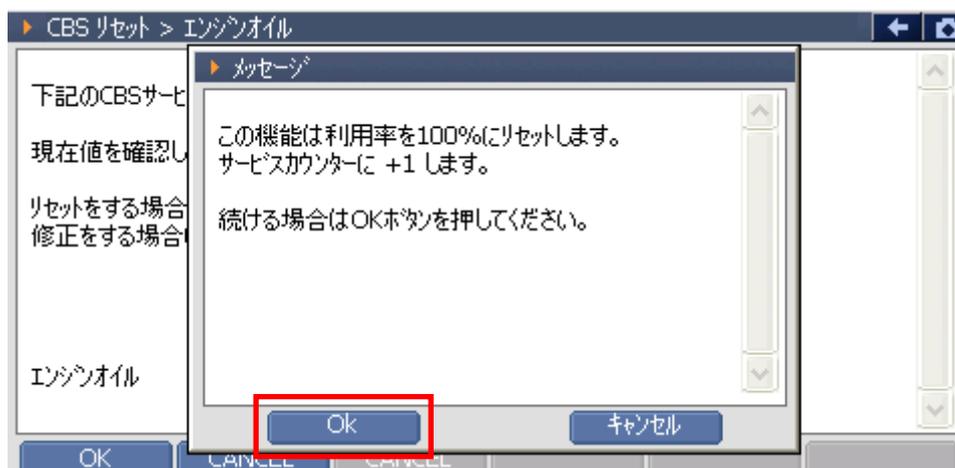
〈図: CBSリセット機能メニュー画面〉

- 5) エンジンオイルを選択すると、下記のように表示されます。目的に合わせてボタンを選択してください。ここでは例として、RESETボタンを選択します。



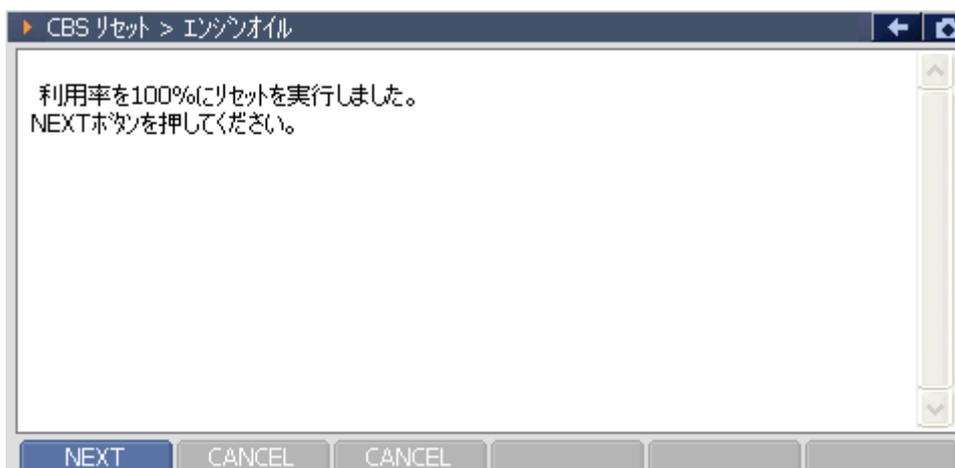
〈図: エンジンオイル CBSリセットメッセージ画面〉

- 6) RESETボタンを押すと、下記の注意メッセージが表示されます。実行する場合はOKボタンを押してください。



〈図:エンジンオイル CBSリセット注意メッセージ画面〉

- 7) 実行が完了すると、下記のように表示されます。



〈図:エンジンオイル CBSリセット完了メッセージ画面〉

※車両によって対応するサービス項目が異なりますので注意してください。

**警告**

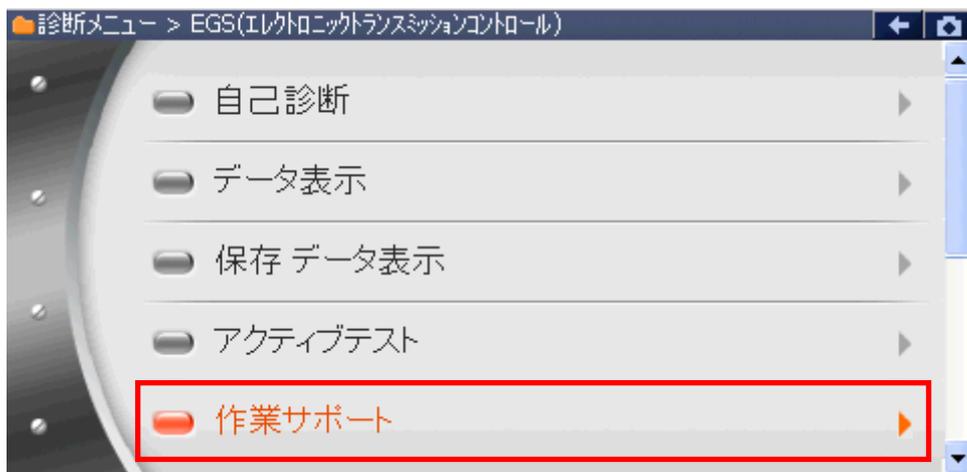
- 作業サポートはBMWのサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内容を十分に理解した上で行ってください。
- 使用方法を間違えると車両に悪影響をおよぼし、事故発生の原因となる恐れがあります。
- 作業サポートは車両が正常な状態（ウォーニングランプ消灯時、故障未検出時）で実行してください。
- 作業サポートを実行する場合は必ず車両を以下の状態にしてください。
車両をこの状態にできない場合は作業サポートを実行しないでください。
 1. 車両停止状態。（パーキングブレーキをかけて、輪留めをする）
 2. ブレーキペダルを踏込む。
 3. ギア位置はPレンジまたはNレンジにする。

作業サポート対応項目については、製品サイト: G-scan.jpを参照してください。

<http://g-scan.jp/g-scan/system-bmw.html>

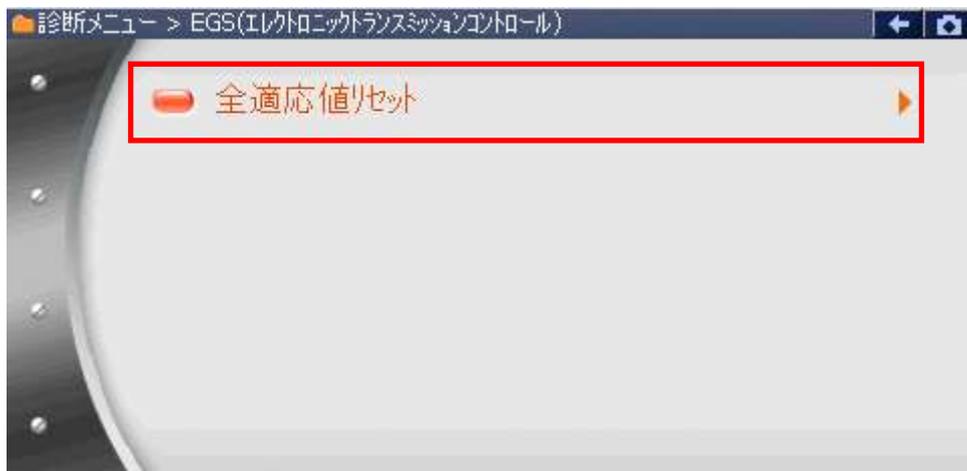
<<全適応値リセット>>

1) 診断メニューにおいて『作業サポート』を選択して **ENTER** ボタンを押してください。



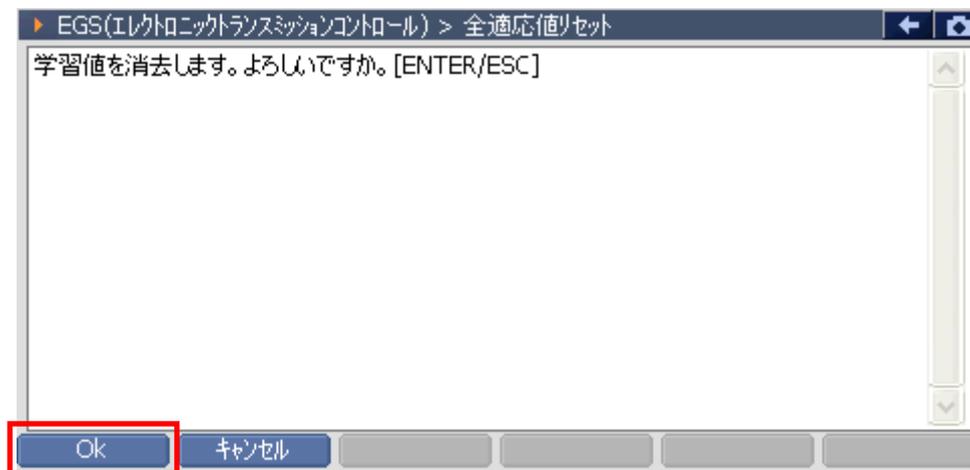
〈図: 診断メニューにて作業サポートを選択〉

2) 作業サポート項目選択画面が表示されます。実行する項目を選択して **ENTER** ボタンを押してください。



〈図: 作業サポート項目選択画面〉

- 3) 確認メッセージ画面に移ります。確認メッセージが表示されますので、内容をご確認いただき、よろしければ **Ok** ボタンを押し、画面の指示に従って作業サポートを実行してください。



〈図:確認メッセージ画面 学習値初期化〉

- 4) 作業サポートが実行され、完了メッセージが表示されます。

Ok ボタンを押し、作業サポートを終了します。



〈図:完了メッセージ画面 学習値初期化〉

※注意と補足※

上記の画面はエンジンシステム作業サポート『全適応値リセット』の実行画面です。

表示される内容は実行する作業サポート項目によって異なります。



株式会社 インターサポート

〒310-0803

茨城県水戸市城南1丁目6番39号

Tel 029-303-8021 Fax 029-303-8022

<http://www.inter-support.co.jp>

製品保守センター

(修理のお問合せはこちら)

Tel 0570-064-737 → ② (ナビダイヤル※)

サポートセンター

(製品のご相談・ご質問はこちら)

Tel 0570-064-737 → ① (ナビダイヤル※)

Fax 029-303-8055

※IP電話・PHSからはご利用出来ませんので、FAXでお問い合わせください。

2016年7月発行 第18版

本書を株式会社インターサポートの許可無く複写、複製、転載する事を禁じます。

本書に記載の製品、製品仕様、および使用方法は改良のために、将来予告なしに変更される場合があります。

G1PZFDN001-11-18